

# IHH ヘルスケア (IHHH)

## 新型コロナ関連サービスが新たな収益源、筆頭株主が患者データ活用事業ほか同社への関与を高める方向

### マレーシア | ヘルスケア施設 | 業績フォロー

BLOOMBERG IHH MK | REUTERS IHHH.KL

- 2021/12期1Q (1-3月) は、営業収益が前年同期比11.1%増、EBITDAが同29.2%増、純利益が黒字転換、調整後純利益が同75.7%増だった。
- コロナ禍が入院患者数の減少に響いたが、新型コロナ関連の検査やワクチン接種等のサービスが伸びたことで吸収し、業績が拡大した。
- 筆頭株主の三井物産がヘルスケアへの本格参入のため同社の患者データ活用事業に取り組む方針の下、同社の買収を検討中と報道された。

#### What is the news?

5/31発表の2021/12期1Q (1-3月) は、営業収益が前年同期比11.1%増の39.07億MYR、EBITDAが同29.2%増の9.25億MYR、純利益が前年同期に計上したインドのグローバル・ホスピタルズに係る減損損失などの反動増により前年同期の▲3.35億MYRから3.45億MYRへ黒字転換、特別項目を除いた調整後純利益では同75.7%増の3.05億MYR。コロナ禍により患者数が減少したものの、新型コロナ関連の検査やワクチン接種などのサービスが伸びたほか、インドで緊急を要する重篤な入院患者の増加などが業績に寄与した。前四半期比では営業収益が4.8%増、EBITDAが7.8%減だった。

地域セグメント別の1Qの業績動向は以下の通り。①シンガポールは、営業収益が前年同期比14%増の11.55億MYR、EBITDAが同27%増の4.17億MYR。入院患者数が同2.9%減、1患者当たり平均収入が同1.7%減。②マレーシアは、営業収益が同10%増の6.11億MYR、EBITDAが同1%増の1.50億MYR。入院患者数が同29.8%減、1患者当たり平均収入が同37.6%増。③トルコおよび中東欧・中東・北アフリカは、営業収益が同11%増の10.60億MYR、EBITDAが同29%増の2.79億MYR。入院患者数が同1.9%減、1患者当たり平均収入が物価上昇を反映した価格調整により同28.7%増。④インドは、営業収益が前年同期比11%増の8.30億MYR、EBITDAが同68%増の1.16億MYR。入院患者数が同2.2%減、1患者当たり平均収入が同15.2%増。⑤グレンイーグルス香港は、営業収益が同32%増の1.48億MYR、EBITDAが▲3,520万MYRから▲2,480万MYRへ赤字幅縮小となった。

#### How do we view this?

2021/12通期の会社予想は、中華圏でグレンイーグルス香港のEBITDAが損益イーブンに達する見通しであるほか、シンガポールを中心に新型コロナ関連の検査やワクチン接種サービスの件数が高水準を維持すると見込んでいる。2024年のROE (株主資本利益率) を2020年比で2倍にする目標に向けて、コスト管理とともにこれらの収益源の貢献が期待される。

筆頭株主の三井物産 (8031) は同社の世界最大級とされる3千万人の患者データのうち同意を得たものを匿名化して統合し、AI (人工知能) で分析して診断支援などのサービスに取り組む方針。一部の報道ではヘルスケア事業への本格参入のため同社の買収を検討中とも伝えられている。

#### 業績推移

※参考レート 1MYR=26.643円

事業年度	2018/12	2019/12	2020/12	2021/12F	2022/12F
売上高 (百万MYR)	11,517	14,908	13,399	15,286	16,817
当期利益 (百万MYR)	627	551	288	1,060	1,252
EPS (MYR)	0.07	0.05	0.02	0.13	0.15
PER (倍)	80.00	112.00	280.00	43.08	37.33
BPS (MYR)	2.51	2.55	2.48	2.67	2.79
PBR (倍)	2.23	2.20	2.26	2.10	2.01
配当 (MYR)	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05
配当利回り (%)	0.54	0.71	0.71	0.71	0.89

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想 (MYR) 0.04 (予想はBloomberg)

終値 (MYR) 5.47 2021/6/30

#### 会社概要

1974年にクアラルンプールにPantai病院の設立により創業。三井物産が筆頭株主である。マレーシアを含め11カ国で運営している。全世界で55,000人以上の従業員を有し、現在15,000超の病床を80の病院で運営する。また、医療教育部門であるIMU Healthは、マレーシアで国際メディカル・カレッジ (IMC) と国際メディカル・ユニバーシティ (IMU) などの権威ある高等教育機関を運営している。

地域別セグメントは以下の通り。①シンガポールと②マレーシアの2つの地域セグメントに関わるパークウェイ・パンタイはアジア最大の総合民間病院グループの一つであり、マレーシア、シンガポール、インド、中国、ブルネイ、UAEに跨って29施設を運営。「マウント・エリザベス」、「グレンイーグルス」、「パークウェイ」、「パンタイ」のブランドはアジアで評価が高い。

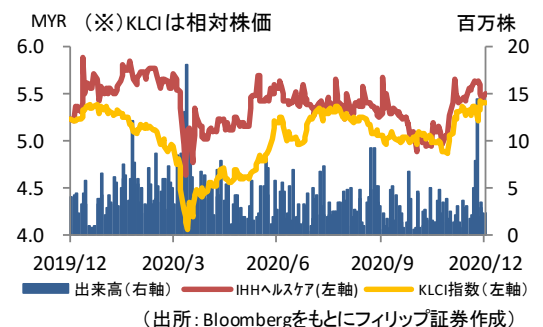
③トルコの民間病院サービス業者のアシパデムは、トルコのほか、中東欧・中東・北アフリカの22の病院で総合ヘルスケアサービスを提供している。

④インドのフォルティス・ヘルスケアはインド首位の民間病院サービス業者であり、インド、ドバイ、スリランカで30のヘルスケア施設と400の診療センターのネットワークを運営している。

⑤パークウェイ・パンタイのうち、グレンイーグルス香港による中国事業が急成長中である。

#### 企業データ (2021/6/30)

ベータ値	0.80
時価総額 (百万MYR)	49,163
企業価値=EV (百万MYR)	61,469
3か月平均売買代金 (百万MYR)	21.1



#### 主要株主 (2021/7)

1. 三井物産	32.90 (%)
2. PULAU MEMUTIK VEN SDN BHD	26.02 (%)
3. EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD	9.62 (%)

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

#### リサーチ部

笹木 和弘  
 kazuhito.sasaki@phillip.co.jp  
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平 14.1.25」に基づく告知事項>

・ 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。